



平成 21 年 1 月 7 日

各 位

神奈川県横浜市中区長者町五丁目 85 番地
株式会社ジー・トレーディング
代表取締役社長 篠原 邦夫
(コード番号：3348 JASDAQ)
問い合わせ先：取締役管理本部長 齋藤 正明
TEL (045) 232 - 2011 (代表)

営業外費用の発生、通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 17 日の決算発表時に公表した平成 21 年 2 月期通期の業績予想(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

平成 21 年 2 月期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)において営業外費用の発生が見込まれますので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生及びその内容

在外子会社(G - Trading RUS)において、ロシアルーブルの下落に伴う大幅な為替差損(565 百万円)の計上を行なう予定であります。

なお、本日公表の「平成 21 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況」には、為替差損 185 百万円計上しております。

2. 平成 21 年 2 月期通期業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(1) 連結業績予想

(単位:百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------|--------|------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 17,500 | 100 | 50 | 25 |
| 今回修正予想 (B) | 16,600 | 355 | 1,085 | 1,045 |
| 増減額 (B - A) | 900 | 455 | 1,135 | 1,070 |
| 増減率 (%) | 5.1 | - | - | - |
| (ご参考) | | | | |
| 前期実績(平成 20 年 2 月期) | 15,568 | 236 | 223 | 106 |

(2) 個別業績予想

(単位:百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------|--------|------|------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 17,500 | 30 | 10 | 5 |
| 今回修正予想 (B) | 15,100 | 290 | 390 | 370 |
| 増減額 (B - A) | 2,400 | 320 | 400 | 375 |
| 増減率 (%) | 13.7 | - | - | - |
| (ご参考) | | | | |
| 前期実績(平成 20 年 2 月期) | 15,079 | 261 | 260 | 147 |

3. 予想修正の理由

(1) 個別業績について

個別の通期業績予想に関しましては、平成 20 年 10 月 17 日公表した通期業績予想に対し、当第 3 四半期に入ってからの世界的な景気悪化や円高により当社の主要マーケットであるロシア、東南アジアでの商用車及び建設機械に対する需要が急激に減少したため、売上高は大幅に減少する見通しであります。

一方、営業利益につきましては、売上高の減少に加え、円高といった外部要因の影響で、中古商用車市場の市場環境が悪化していること、それに伴い在庫の長期滞留による棚卸評価損の計上、全体の収益を圧迫し、利益率を低下させることから売上総利益は減少すると見込んでいます。

経常利益はにつきましては、円高の影響により外貨建ての関係会社貸付金に対して為替差損 112 百万円が発生する見込みであります。

結果、前回予想に対し、売上高は 2,400 百万円、営業利益は 320 百万円、経常利益は 400 百万円、当期純利益は 375 百万円、それぞれ大きく下回る見込みであります。

(2) 連結業績について

連結の通期業績予想に関しましては、個別業績の修正理由に加え、世界経済環境の悪化がロシアに与える影響も大きく、在外子会社(G - Trading RUS)が行なう建設機械の販売が大幅に落ち込んだことにより、売上高の減少に伴い売上総利益も減少する見込みであります。

また、円高の影響により同社の当社に対する円建ての買掛債務に対して為替差損 750 百万円が発生する見込みであります。

結果、前回予想に対し、売上高は 900 百万円、営業利益は 455 百万円、経常利益は 1,135 百万円、当期純利益は 1,070 百万円、それぞれ大きく下回る見込みであります。

4. 平成21年2月期配当予想修正

(1) 修正の内容

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | |
|-------------------------|----------|---------------|---------------|
| | 中間 | 期末 | 年間 |
| 前回予想 (平成20年10月17日発表) | 円 銭 - | 円 銭 100.00 | 円 銭 100.00 |
| 今回修正予想 | - | 0.00 | 0.00 |
| 前期(平成20年2月期) 実績 | - | 100.00 | 100.00 |

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行なうことを基本方針とし、安定配当の継続に努力しております。しかしながら、平成21年2月期の業績の状況に鑑み、誠に遺憾ではございますが、期末配当予想を無配に修正させていただきます。

株主の皆様には、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

今後は、さらなるコストダウンとともに、来期以降の事業基盤の安定化、経営体質の強化及び財務体質の健全化を全社一丸となつて行ない業績の回復に努めてまいりますので、引き続きご支援の程、賜りますようお願い申し上げます。

上記の予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上